



のべおか

市議会だより

第58号

平成26年2月1日発行
(2014年)

発行:延岡市議会
編集:広報・広聴特別委員会

〒882-0813 延岡市東本小路121-1
TEL (0982) 22-7029



上杉 忠弘 氏作



小松 孝英 氏作



中森 亜紀 氏作

つながる延岡



主な掲載内容…………… (ページ)	
◆議会活動報告会開催……………	2
◆12月議会で決まったこと……………	3
◆一般質問……………	4～7
◆委員会審査報告、編集後記……………	8



開かれた議会を目指して

市議会では、議会基本条例に基づき、開かれた議会の一環として、議会活動報告会を開催しています。

報告会では主に、各常任委員会が行った事務調査の経過や、直近の定例議会での議案審査結果などを報告し、参加者の皆様と意見交換をしています。



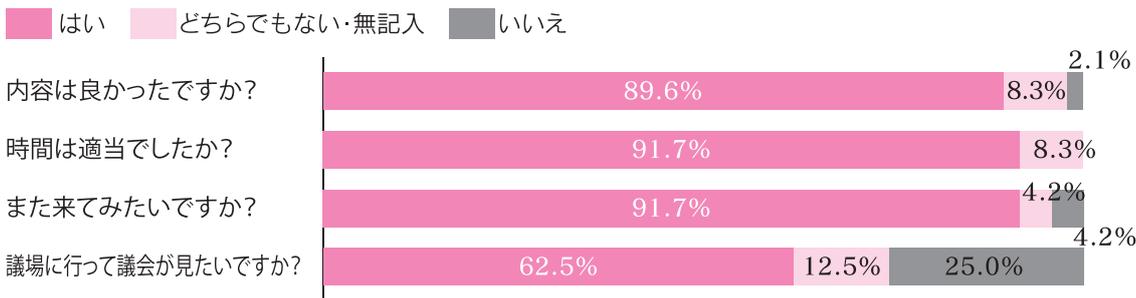
須美江家族旅行村 ピーチの森管理棟(3班)



北方コミュニティセンター(4班)

10月には北方地区・南浦地区・北川地区で開催し、多くの方に参加していただきました。2回目の開催となった今回の報告会では時間を1時間から1時間30分に延長したことや、配布資料の内容を見直すなどの改善を行いました。アンケート結果や今後の開催予定は下の表をご覧ください。

10月のアンケート結果 (回答者 48名)



北川町ホテルの宿(2班)

今後の予定

H26年2月		H26年4月(予定)
日時	会場	
2月4日(火) 19:00~	恒富コミュニティセンター(緑ヶ丘)	伊形地区
2月5日(水) 19:00~	北浦公民館	島浦地区
2月6日(木) 19:00~	南方東コミュニティセンター(西階)	岡富地区

良かった点

- ・常任委員会ごとにわかりやすい説明だった。
- ・大変良かった。今後も続けてほしい。
- ・夜間の報告会ご苦労様です。ありがとうございました。
- ・以前より内容がわかりやすく、透明性がアップした。
- ・このような機会は今後継続してほしい。実のある会議だった。
- ・意見交換を交えた方法で良かったと思う。
- ・今まで、議員の活動が見えにくかったのではないかと今回のこのような議会報告会等で、住民の見方も変化すると思う。大変でしようが是非頑張ってくださいと思う。



改善点

- ・開催する地域に関する事項について報告してほしい。
- ・回数を多くしていろいろな声を反映してほしい。
- ・分かりやすいように平易な言葉を使うと良いのでは。
- ・参加者が少ないことに、もの足りなさを感じた。



概ね好評なご意見を多くいただいておりますが、今後も見直しを加えながら開催していきますので、皆さま是非ご参加ください。



12月議会で決まったこと

12月議会では、9月議会から継続審査としていた決算議案7件を含む、一般会計補正予算や財産の無償貸付け(延岡市北川鏡山牧場)など34件と意見書1件を可決(認定)し、4件の報告を受けました。

また、一般質問では3日間で15名が登壇し、市長の政治姿勢など、多岐にわたる質問が活発に行われました。平成24年度の決算関係の議案につきましては、11月に決算審査特別委員会を開き、審査を行い、今定例会において各会計決算を認定しました。詳しくは8ページをご覧ください。

議 案

可決(認定)した議案と報告などの一覧

平成24年度 延岡市一般会計歳入歳出決算の認定 他6件

平成25年度 延岡市一般会計補正予算

平成25年度 延岡市国民健康保険特別会計補正予算

平成25年度 延岡市介護保険特別会計補正予算

平成25年度 延岡市後期高齢者医療特別会計補正予算

平成25年度 延岡市水道事業会計補正予算

平成25年度 延岡市下水道事業会計補正予算

延岡市火災予防条例の一部改正

延岡湾水産業振興基金条例の制定

延岡市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の制定

延岡市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定

延岡市夜間急病センター条例の一部改正

延岡市立小中学校設置条例の一部改正

延岡市学校給食共同調理場条例の一部改正

延岡市都市公園条例の一部改正

市道の路線認定(13路線)

新たに生じた土地の確認(北浦町市振)

町の区域の変更(北浦町市振)

損害賠償の額の決定(地盤沈下による民家の塀等の損壊事故)

財産の無償貸付け(延岡市北川鏡山牧場)

指定管理者の指定(延岡市南方東コミュニティセンター)

指定管理者の指定(延岡市東海コミュニティセンター)

指定管理者の指定(延岡市道の駅北川はゆま)

指定管理者の指定(延岡市ホテルの里休暇村)

指定管理者の指定(延岡市恒富地区高齢者コミュニティセンター)

指定管理者の指定(延岡市夜間急病センター)

教育委員会委員の選任(田中ヨシ子氏)

人権擁護委員候補者の推薦(矢野純雄氏)



鏡山牧場施設(北川町)



改修が進む調理場(土々呂小)

報 告 案 件

専決処分の報告(4件)

- ①車両損傷事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定
- ②倒木による車両損傷事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定
- ③通行止め看板による車両損傷事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定
- ④図書館内での書見台転倒による事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定

国 に 提 出 し た 意 見 書

地域実情を十分反映した農業政策の実現に関する意見書(項目のみ抜粋)

- ①新たな米政策の推進に当たっては、地域と十分に意見交換を行い、農業者が意欲を持って生産に取り組み、将来的な農業経営の展望が描けるよう、地域の特色を十分に反映すること。
- ②農地を集積する担い手が、安心して規模拡大や新たな農畜産物の生産に取り組めるよう、品目振興施策や担い手対策の充実・強化と併せた総合施策的な制度設計とすること。
- ③条件不利地域等での地域の実情に合わせた、実効性のある活動が展開できるよう、多様なメニューを用意すること。
- ④日本型直接支払の制度設計に当たっては、農業者等が意欲を持って農地維持活動に取り組める制度にするとともに、地方負担なしに全額国庫負担での予算措置を行うこと。
- ⑤農地水保全管理支払交付金制度においては、多くの農業者等が取り組みを継続できるよう、特に、事務負担の軽減を図り、現在の活動が円滑に維持できるような交付水準とすること。



12月10日	 佐藤大志議員 (社民党市議団) △内藤記念館再整備 △浦城中閉校後の教員住宅 △国家安全保障基本法 他	 三上 毅議員 (公明党市議団) △来庁時における安全対策 △木造住宅の耐震化率の向上 △通学路の安全対策 他	 長友幸子議員 (社民党市議団) △不法投棄監視カメラ △土曜授業 △子育て支援 他	
	 矢野戦一郎議員 (友愛クラブ) △踏切ストップボタンの設置 △歩道・ガードレールの設置 △教員への処遇改善等 他	 小田忠良議員 (無所属クラブ) △公約した1500人の雇用 △消防団員の処遇改善 △第3セクター事故の責任 他	 内田理佐議員 (延岡さすな自民の会) △延岡駅周辺整備 △SATOYAMA保全 △まつり事業等の事業評価 他	
12月11日	 小野正二議員 (公明党市議団) △公共施設の使用電力 △産廃処分場の排水 △ブックスタート事業 他	 佐藤 誠議員 (延岡さすな自民の会) △愛宕山の市民公園構想 △特産物づくり試験栽培 △婚活支援 他		
12月12日	 西原茂樹議員 (公明党市議団) △廃屋対策 △寡婦控除のみなし適用 △熱中症対策 他	 早瀬賢一議員 (友愛クラブ) △青パトへのドラレコ配備 △地域ポイント制度導入 △自動改札機設置 他	 中城あかね議員 (無所属クラブ) △市道草刈奨励事業 △通学区域特認校 △戦没者合同慰霊祭 他	
	 本部仁俊議員 (友愛クラブ) △観光政策 △西郷隆盛銅像建立 △キャリア教育の推進 他	 松田満男議員 (延岡さすな自民の会) △わかあゆ支援学校 △国民健康保険特定健診 △教職員採用 他		

**議員15名が
一般質問**
 ※質問の一部を掲載します。

市政を問う!!

12月10日質問

内藤記念館再整備

【問】谷家所蔵の貴重な貨幣類等8千点が、九州国立博物館に寄託されている。再整備後一時里帰り等、本市での展示はできないか。

【答】再整備は基本構想・基本計画で策定する。国指定文化財などの貴重な資料を他の施設等から借用し、本市で展示・公開することが可能となり、魅力的な展示会を鑑賞する機会を市民に提供できるようになるものと考えている。谷家の貴重な資料を展示・保管するための施設の環境整備もこのことを念頭に置き、策定を進めることを今後検討する。

浦城中閉校後の教員住宅

【問】老朽化した教員住宅を改修し、地域活性化につながるようにすべきと地元要望があるが。

【答】住宅に空きがあれば、これまでと同じように入居してもらいたい。住宅の改修は、今後とも必要な整備を行いたい。

来庁時における安全対策

【問】旧警察署跡駐車場から道路を横断する方が増え、時間帯においては大変危険だ。早急に対策を。

【答】警察署との協議のなかで、野口記念館前の三又路交差点を、歩車分離交差点に変更することについて提案を受けている。今後とも方策等について検討していく。

木造住宅の耐震化率の向上

【問】現在の耐震診断にかかる費用の助成金制度と、予算を増額させる考えは。

【答】費用の9割以内かつ最大5万4千円と別途財団から6千円の補助があるので、一般的な額である6万円の場合、自己負担なし。今後、更なる拡充を検討する。

通学路の安全対策

【問】今年度の、全小学校における通学路の合同点検と安全対策の進捗状況は。

【答】9、10月に66ヶ所の合同点検を実施。整備や対策が必要な箇所は、関係機関に改善を依頼し検討している。うち5ヶ所は既に改善が図られた。

不法投棄監視カメラ

【問】監視カメラの設置台数及び、設置後の状況と効果は。また監視カメラの増設を含めた、今後の取り組みは。

【答】山間部や河川沿いを中心に8ヶ所設置している。新たに28件の不法投棄の確認があるが、設置場所には、新たな不法投棄はない。今後は、状況と設置経費などを勘案しながら検討する。

土曜授業

【問】土曜授業を復活させる動きがあるが、教職員の声をよく聴き、話し合うことを大切にしてもらいたい。

【答】4月の定例教育委員会で、検討して欲しいとの提案があり、効果などについて研究をしている。実施する場合は、子どもや教員へのメリツ



▲教職員住宅(浦城町)



トを最大限に生かし、学校の意見を聞きながら、教職員の過重な負担とならないよう配慮する。

踏切ストップボタンの設置

【問】交通量の多い大峡踏切に、ストップボタン設置の考えは。

【答】JR側として設置の予定はない。今後は地元や学校、関係機関等と事故防止のために協議したい。

歩道・ガードレールの設置

【問】伊形新町バス停付近の歩道にガードレールを設置する考えは。

【答】現在グリーンベルトを設置している。今後通学生や歩行者の安全確保のため県に要望する。

教員への処遇改善等

【問】教員への制服貸与と、学校への教育方針徹底の考えは。

【答】他市の事例を踏まえつつ、県教委や関係機関と協議して検討する。また、各学校に教育方針やスローガンを明示することを働きかける。

公約した1500人の雇用

【問】全国的な景気低迷の続く中、企業誘致もままならないが、2期目の市長選挙の公約である1500人雇用の達成状況は。

【答】平成25年11月末までに、約1200人の新規雇用を創設した。引き続き、手を緩めることなく、目標の実現に向け、取り組んでいきたい。

消防団員の処遇改善

【問】消防団員の装備品の整備、団員報酬や活動手当など、様々な処遇改善の状況は。

【答】今国会において、「消防団を中核とした地方防災力の充実強化に関する法律」が可決されるなどしており、今後、装備や処遇の改善に向けて国の方針が示されると思う。それに従って対応したいと考えている。



12月11日質問

公共施設の使用電力

【問】電力の規制緩和により、官公庁でも新電力(特定規模電気事業者)から電力を受給し、電気料金を削減している。本市でも削減に向け、試算しては。

【答】宮崎県が導入し、一定の経費削減効果が図られている。今後、調査検討したい。

産廃処分場の排水

【問】本年9月に、佐伯市の産廃処分場から泡立つた排水が、北川に流れ込んだ。BOD値とCOD値が管理基準を超えていた。排水流入の原因は。

【答】がれき類に付着した有機物や無機物及び土壌中の成分等が、雨水等に洗い流され流入した事を、一つの原因と考えている。

ブックスタート事業

【問】本市では、1歳6カ月検診時に絵本のパンフレットを配布しているが、出生届けを出した世帯へ絵本を贈呈

する「ブックスタート事業」を導入しては。

【答】関係課と連携し、調査検討したい。

愛宕山の市民公園構想

【問】南海トラフ地震対策特別措置法が成立し、この機会に愛宕山を災害避難場所として、市民公園にする検討は。

【答】総面積240haの内、20haを平成4年から12年まで、13億円を投じ整備してきた。幅広く市民に親しまれており、今後の利用状況を踏まえて考える。

特産物づくり試験栽培

【問】試験栽培補助事業の報告を見ると、小規模で試験栽培の成果が見えない。来期はどのように取り組むのか。

【答】現在まで9品目、31戸の生産者が取り組み、市場へ出荷している。現在協議会において検討中であるが、蕎麦やシユウガ等の加工作物にも取り組み、6次産業化を通じて新たな特産品づくりを推進したい。今後、本事業を通じて各地域に適合する新品目を選定し普及したい。

延岡駅周辺整備

【問】延岡駅周辺の具体的な駐車場確保については。

【答】駐車場の確保は必要だと考えている。市営駐車場の詳細設計を行う中で、日常の駅利用者やまちなかを訪れる市民の利用状況、イベントなどピーク時の必要台数などを参考に検討していきたい。

SATOYAMA(里山)保全



▲コウホネ(家田湿原)

【問】延岡市SATOYAMA保全会議における本市の活動状況と今後の展望は。

【答】旭化成が森林系のバイオマス燃料の使用を大幅に増やしたい意向がある中、推進会議では、現在、生物多様性に効果的で経済的に成り立つ間伐方法の実証や、市民が広く生物多様性を感じる



ことができるための指標となる「のべおか里山種」選定を目指している。今後は、活動の舞台を五ヶ瀬川流域全体に拡大し、放置された人工林や植栽未済地を本来の里山に戻すなどの活動に取り組みたい。

廃屋対策

【問】安全な市民生活の確保の上からも危険な廃屋対策は喫緊の重要課題。市が進めている「延岡市空き家等の適正管理に関する条例」の議会の提出は。

【答】国会の議員立法の中で、空き家対策特別措置法案提出の動きを注視している。

寡婦控除のみなし適用

【問】婚姻歴が無くても、一人親で子どもを育てている家庭はある。市の立場でできるのは、みなし適用しかないのでは。

【答】来年度からの実施に向け、前向きに検討している。

熱中症対策

【問】小中学生の熱中症の状況と、対策としてミストシャワーを設置しては。

【答】救急搬送されたケース

が中学校で4件。保健室での対応後、病院を受診したのが、小学校で18件、中学校で15件。今後も予防対策と適切な対応を念頭に、提案のミストシャワーの設置を調査研究する。

青パトへのカメラ配備

【問】「動く防犯カメラ」としての側面を持つドライブレコーダーを、青パトに配備してはどうか。

【答】今後、防犯協会の予算内でドライブレコーダーへの補助を実施する予定だが、市としても協会と連携して普及促進に努めたい。



▶ドライブレコーダー

地域ポイント制度導入

【問】団塊世代の戦力化や市民協働、人材育成の観点からも社会活動・市民活動に

る地域ポイント制度の導入を。

【答】継続的な事業展開の構築や安定的な財源確保、各方面との連携など、多くの課題があるが、引き続き調査研究したい。

自動改札機設置

【問】延岡駅舎リニューアルの目玉として、自動改札機の設置とICカード乗車券「SU GOKA」の普及を。

【答】「宮崎県鉄道整備促進期成同盟会」を通じ要望を行っているが、今後も引き続き要望したい。

12月12日質問

観光政策

【問】高速道路開通後の観光政策は。

【答】観光資源を磨きあげ、総合力で本市の観光イメージを作り上げ、発信し、「おせっかい」の心で観光客をもてなす「まちづくり」を推進していく。

西郷隆盛銅像建立

【問】和田越決戦場に西郷隆盛銅像の建立は。

【答】和田越は、西南の役における重要な場所であり市民協働の取組みを生かしながら広くPRしていきたい。銅像建立については、市民団体等の機運を見極めていきたい。



▲西南の役のほり旗

キャリア教育の推進

【問】キャリア教育の推進における教育委員会の役割は。

【答】キャリア教育の視点に立った教育活動は重要であり、児童生徒の実態を踏まえたキャリア教育の充実や、地域教育力の発掘等の環境整備を行っていく。

わかあゆ支援学校

【問】わかあゆ支援学校跡地に子育て支援施設の整備は。

【答】子育てに対する支援は、もつとも重要な課題の一つで、育児相談や子どもの遊び場の提供、親子同士の交流などを促進するための施設は必

要と考えている。跡地活用も視野に入れて検討したい。

国民健康保険特定健診

【問】国の目標値60%のクリアに向けた26年度の対応策は。

【答】未受診者への受診勧奨に合わせ、意識調査を行い、受診しやすい健診会場の整備や受診勧奨の時期、方法の改善など、きめ細かな創意工夫を重ねながら、最大限の努力を続けたい。

教職員採用

【問】地域ブロック採用の考えは。

【答】ブロック採用を取り入れることは、教職員を採用から一貫して育成することができ、地域に根ざした教育の推進に効果がある。数年前から県教委にお願いしている。

土砂災害の危険

【問】伊豆大島を襲った記録的豪雨が、本市で発生した際に、同様の災害が発生する可能性が高い地域の箇所数は。

【答】土砂災害の発生する危険性がある箇所としては、急傾斜1262ヶ所。土石流664ヶ所。地滑り19ヶ所がある。



農林水産業費

【問】合併直後の3年間と比べ平成24年度決算では、約10億円減少している。積極的な部長マニフェストと農林水産業費の整合性は。

【答】林道関連事業や漁港整備、高速道建設に伴う施設の移築等の大型事業が終了した。マニフェストの実現に向けて、限られた予算の中で最大の効果を出せるよう努めていく。

公共事業見学会

【問】見学会は、市民の要望に応え、民間企業にまで範囲を広げてはどうか。

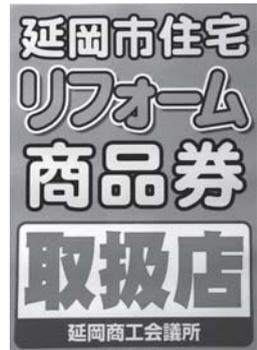
【答】民間企業にも広げることで、市民の関心も高まることから充実していく。

住宅リフォーム商品券

【問】中小商店街等の活性化のため、商店の販売拡張や新装・改装などにも対象を広げる考えは。

【答】商業振興における課題や方向性について、業者や商工会議所などと協議を行っている。街中の商店のリニューアルに対する助成制度も、その中で調査研究していく

たい。



住宅リフォーム商品券ポスター

保育園児の食物アレルギー

【問】食物アレルギーの保育園での対応は、職員数が限られ、小中学校以上に大変だが、本市における対応が必要なの園児数や対応方法は。

【答】認可保育園36園中、33園で154名となっており、園児全体の約5%になっている。対応は各園の調理員や栄養士が中心になって行っている。

市道草刈奨励事業

【問】生活道路の安全と美観を確保するために実施しているが、1坪当たり6円である。単価を見直す考えは。

【答】単価改定については物価上昇等を考慮し、来年度からの実施に向けて検討している。

議会にゆーす



太田 龍 副議長

小田忠良前副議長が、昨年11月21日付で副議長を辞職しました。これにより、副議長不在となったため、12月定例会初日の本会議で副議長選挙を行い、太田龍議員が新副議長に就任しました。

太田副議長は平成15年の市議選に初当選し、今期で3期目、総務財政、都市建設、経済環境委員会委員長などを歴任しています。

また、太田議員の副議長就任に伴い、委員会の構成を一部変更し、新たに長友幸子議員が議会運営委員会委員となり、甲斐正幸議員が総務財政委員会委員長に、また、白石良盛議員が同委員会副委員長に就任しました。

通学区域特認校

【問】黒岩小中学校以外で今後指定する考えは。

【答】対象となる学校の特徴や地域性、保護者や児童生徒



▲草刈り作業中

戦没者合同慰霊祭

【問】現在遺族会等の関係者で開催している合同慰霊祭を、戦争を知らない世代や子どもたちに参加してもらう形に変えては。

【答】現在は広報のべおかや新聞広告等を通じて、遺族会の関係者に限らず、幅広い世代への参加を呼びかけている。今後とも、遺族連合会等とも協力して、周知活動を積極的に行っていく。

のニーズなど、総合的に判断しながら検討したい。

用語解説

【注1】新電力(特定規模電気事業者)

電力の小売自由化に伴う新規参入事業者のこと。

【注2】BOD値とCOD値

水の汚れを表す指標のこと。これらの数値が高いほど汚染度が高いとされる。

【注3】SATOYAMA(里山)

集落や人里に隣接した森林のこと。里地里山では、特有の生物の生息・生育環境として、また、食料や木材など自然資源の供給、良好な景観、文化の伝承の観点からも重要な地域となっている。

【注4】青パト

自主防犯パトロールを行うために青色回転灯を装備した自動車のこと。警察署に申請し、自主防犯パトロールを適正に行えると認められた団体に巡回が許可される。

【注5】キャリア教育

子供たちの生きる力を育成する観点から、学校での学びと社会との関連性を教え、学習意欲を向上させるとともに、学習習慣を確立させる教育のこと。

【注6】地域ブロック採用

教育事務所単位の採用など、勤務地を限定した採用方法のこと。



24年度各会計決算をチェック!!

9月議会から継続審査としていた、平成24年度各会計決算は、12月議会において、「一般会計」「国民健康保険特別会計」「介護保険特別会計」「後期高齢者医療特別会計」は賛成多数で、「食肉センター特別会計」「水道事業会計」「下水道事業会計」については全員異議なく認定(上下水道会計については認定及び原案可決)しました。

本決算については、11月に3日間かけて監査委員の意見などを参考に慎重に審査しました。また、内2日間は議長と監査委員(議会選出)を除く議員27名で構成する決算審査特別委員会を、常任委員会ごとに構成する4つの分科会に分けて審査を行いました。各分科会での質疑応答の一部を掲載します。

地域コミュニティバス運行委託事業

コミュニティバスや乗合タクシー運行による交通弱者の移動手段の確保、まちなか循環バス実証運行のための車両や停留所の整備

2,357万円

Q. 利用率が低い路線におけるオンデマンド方式(予約制の乗合タクシー)等の導入は?

A. 地元区長を通じて利用者の意向を伺いながら、路線の延長やダイヤの見直し等を行っている。オンデマンド方式の研究も行っているが、まずは利用者の意向を伺いながら、路線の延長、ダイヤの改正を行った上で、利用促進を検討していきたい。

協働・共汗道づくり事業

市道や里道などの簡易整備を行う地元自治会等への資材供給、機械の貸出し

786万円

Q. 今後の継続についての考えは?

A. 地元の区長や代表者を中心に、職員も参加し、コミュニケーションを図りながら、地元と一体になって事業を行うことも目的のひとつとしており、今後も推進していきたい。

小中学校学力向上支援推進事業

常任研究員への支援、音読文集の小学校新入学全児童への配布、わかあゆ教育プランの全教員への配布、観点別到達度学力調査の実施

843万円

Q. 本事業実施の効果は?

A. 本事業の中で国語と算数について、小学校を対象に観点別到達度学力調査を年度末に行ったが、ほとんどの学年で全国平均を上回る結果であった。今後は全国学力テストや県が行う学力テストでも平均を上回る結果が残せるよう支援に努めていきたい。

クリーンリサイクルタウン事業

ごみ講座の実施や生ごみ処理容器機器購入補助、地区と連携したごみステーションの管理、不法投棄対策監視カメラの設置

2,791万円

Q. 資源物持ち去り防止警備パトロールの成果は?

A. 平成21年1月から各ごみステーションを旧延岡は月2回、旧3北は月1回パトロールしているが、当初に比べ、持ち去り件数は減少してきている。なお、24年度は、約60件の持ち去りの現場を確認し、そのうち7件は呼び止めて口頭で注意勧告も行っている。



◀このはなウオーク
2月14(金)・15(土)・16日(日)開催

自然の恵みと市民の力を結集させて活き活きと幸せに暮らせる延岡になるように行政と民間が丸となって進んでいきましょう。

延岡にはスーパーマンもいませんし、打ち出の小槌もありません。

しかし、どこにも負けない自然の恵みと市民の力を結集させて活き活きと幸せに暮らせる延岡になるように行政と民間が丸となって進んでいきましょう。

それは同時に、県境を超えての地域間競争に巻き込まれることになりません。これから延岡市が今以上の発展をするのか、それとも近隣市町村に人と経済を奪われてしまふのか、市民全体に課せられた大きな課題です。

編集後記

平成26年を迎え、東九州自動車道建設も佳境に入り、悲願だった高速道路時代が幕を開けます。